

12
平成30年(2018)
No.413

三重県の県政情報をお届けします

県政だより みえ

◎広報紙 毎月1日発行 ◎データ放送 毎週木曜日更新
「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。
イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

- 特集1 ここが危ない!
わが家の災害リスクを点検しよう
- 特集2 地域を支える
NPO活動を応援しよう
- 特集3 みえジビエをご存じですか



三重県応援
キャラクター
みえの助
©PSP/T-e

知事が行く!
突撃取材!

地域に人がつながっていく
場所をつくりたい

トング坂文庫 経営 豊田 宙也さん



自分や家族の身を守る 備えはできていますか?

地震をはじめとする災害による被害を最小限にするためには、行政や防災関係機関の取り組みや支援だけでは限界があり、「自分の身は自分で守る」という県民の皆さん一人ひとりの意識と行動が大切です。
県では、県民の皆さんの防災意識を高め、災害に備えることの大切さを感じていただけるよう、防災講演や地震体験車を用いた体験型防災啓発などを行っています。



地震体験車

揺れている時は
何もできないと
気づきました。

日ごろから
家具を固定して
おかなければ
いけないと
思いました。

体験された皆さんの声

「地震体験車」の申込方法

ご要望に応じて県内各地の学校や自治会などへ地震体験車を派遣しています。お住まいの地域の市役所・町役場防災担当または市町消防本部まで申し込みをお願いします。派遣依頼が重なる場合は、抽選となりますので、ご了承ください。

申込時の必要事項

日時、場所、依頼内容、依頼者連絡先、付近見取り図などをご用意ください。
※詳細はお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

三重県 地震体験車 Q 検索

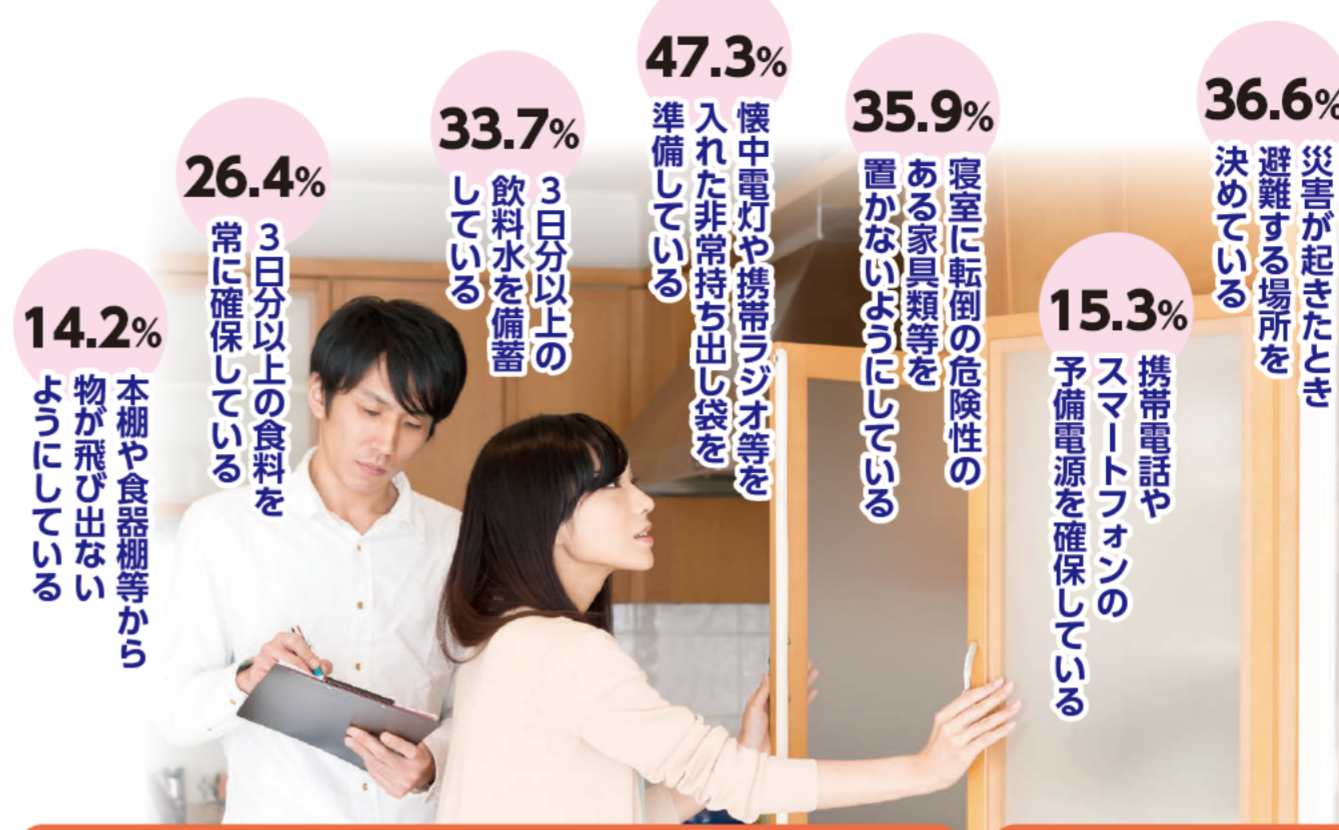
三重県地震体験車「まもるくん」を用いた防災啓発

「ここが危ない!」わが家の災害リスクを点検しよう

県では、昭和東南海地震が発生した12月7日を「みえ地震対策の日」と定め、日ごろの備えの重要性や、もしもの時に身を守る方法などについて啓発を行っています。災害はいつどこで起こるか分かりません。いざという時に身を守る事ができるよう、災害への備えについて点検してみまじょう。

家庭での防災対策の状況

※平成29年度「防災に関する県民意識調査」より



住まいの耐震化は大丈夫?

住まいに危ない箇所がないか点検しましょう。県や市町では、住まいの無料耐震診断、補強設計や補強工事の費用の一部補助を行っています。

※詳しくは、お住まいの市町にお問い合わせください。

三重県 耐震診断市町受付

検索

非常持ち出し品はすぐに持ち出せる?

1人あたり3日分以上の食料品や飲料水などを準備しましょう。飲料水は、1人あたり1日に3リットルが目安です。

非常持ち出し品

- 飲料水
- 食料 (乾パンや缶詰など)
- 救急セット
- タオル
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 現金(小銭等)
- 携帯電話等の充電器
- 常用の薬 など

非常持ち出し品

停電への備えは大丈夫?

停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオのほか、電池や予備のバッテリーも準備しておきましょう。

家具の転倒防止は対策済みかな?

倒れやすい家具がないか確認し、寝る部屋には家具を置かない、タンス部屋をつくるなど対策をしましょう。

家具が転倒しやすい例

- 上層階に置いた家具ほど転倒しやすい。
- 固い床よりも柔らかい床に置いた家具の方が転倒しやすい。
- ※フローリングより絨毯や畳の方が転倒率は高くなります。

対策1

- 奥行きが浅くて背の高い家具は転倒しやすい。
- 上層階や柔らかい床には背の高い家具を置かない。
- 後ろの壁にもたれ気味に設置する。
- 重いものは下に収納する。
- 家具の上には重いものを置かない。

対策2

短いねじは使わない

金具は固定する

※金具は壁の芯材に長めの木ねじでしっかりと固定しましょう。

もしもの時に自分の身を守る事ができる?

地震が起きた時、あわてず身の安全を確保するために大切なポイントを覚えておきましょう。

- **まず身の安全を確保する**
丈夫なテーブルや机の下で身を守る。
- **室内のガラスの破片に気をつける**
ガラスなどを踏むことがあるので、必ず靴を履いて避難する。
- **台所の火は揺れがおさまってから消す**
大きく揺れているときに火を消そうとすると危険なため、揺れがおさまってから消す。
- **緊急出動の妨げにもなる車の移動は控える**
避難行動要支援者の搬送など、車の使い方は地域であらかじめ話し合っておく。
- **避難時に危険な場所には近づかない**
ブロック塀や自動販売機、電柱などの倒壊に注意する。切れて垂れ下がった電線には近づかない。

県民の皆さんの災害への備えを応援します!

災害から身を守るために必要な準備や避難の方法などを学んでいただけるよう、地域へ講師を無料で派遣しています。さまざまな支援メニューがありますので、お気軽にご相談ください。

主な支援メニュー

- 防災講演(地域住民や自主防災組織を対象)
- D-LIG(災害をイメージして対応するゲーム)
- まち歩きと防災マップ作り(避難経路ほか)
- 防災ずきんへ
- 災害時に役立つロープワーク

日ごろから災害に備え、防災意識を高めていくことが大切です!

お問い合わせ先/防災対策部 防災企画・地域支援課
TEL 059-224-2100 FAX 059-224-2109
info@bosai.pref.mie.jp

特集2 地域を支えるNPO活動を応援しよう

12月は市民活動・NPO月間です!

今年、特定非営利活動促進法(通称NPO法)の施行20周年です。県では、同法の施行月である12月を「市民活動・NPO月間」と定め、県民の皆さんにNPO活動への理解を深め、参加していただく機会づくりを進めています。

皆さんもNPO活動に参加してみませんか

近年、行政による公共サービス提供の限界や地域的なつながりの希薄化が課題になっており、より良い社会づくりを進めるためには、県民の皆さんが自らの能力を発揮し、地域づくりに関わっていただくことが大切です。

県内19カ所にある「市民活動(支援)センター」では、市民活動に関する相談や情報提供などのサポートを行っています。

※詳しくはホームページをご覧ください、お問い合わせください。

この機会に、お住まいの地域や興味のある分野で活動している団体を知ることから始めてみませんか。



NPO活動事例

第1回三重NPOランプリ受賞者



NPO法人 伊賀の伝丸(伊賀市)

私たちは外国人人口比率の高い伊賀市で、多言語通訳を行うなど、誰もが住みよいまちの実現に取り組んでいます。

三重NPOランプリ参加にあたり普段の活動を振り返ることで、団体の課題や目標がはつきりました。

たくさんの方に活動を知っていただく絶好の機会であり、さまざまな活動を知るチャンスでもあり、ぜひ、ぜひ、ぜひ来場ください。



子ども食堂(食事の前の遊び時間)



NPO活動とは、より良い社会をつくるため、住民が自発的にさまざまな問題の解決に取り組む活動のことで。

県内のNPO活動に触れるイベントを開催します。ぜひ、ご参加ください!

開催日:12月16日(日)

場所:みえ県民交流センター(津市羽所町700 アスト津3階)

企業、行政、NPOなどの協創事例を紹介!

協創シンポジウム

時間:10時~12時

特定非営利活動促進法施行20周年を記念し、NPO活動のこれまでの成果を振り返り、これからのあり方を考えます。

県内で活躍するNPOの活動に触れる!

第2回三重NPOランプリ

時間:13時30分~16時30分

各地域の予選を通過した市民活動・NPO活動団体の皆さんが、日ごろの取り組みや活動にかける思いなどを発表します。



問い合わせ先/環境生活部 ダイバーシティ社会推進課
TEL 059-224-5001
FAX 059-224-5004
seiknpco@pref.mie.jp

特集3 近年、注目が高まる! みえジビエを「存じですか」

ジビエとは、狩猟で得られた野生鳥獣の肉を意味するフランス語で、「みえジビエ」は、県が審査する「みえジビエ登録制度」に登録された事業者だけが扱う、県内で捕獲された野生の鹿肉および猪肉のことです。

県では、県民の皆さんにみえジビエを安心して食べていただくよう「みえジビエ品質・衛生管理マニュアル」を策定し、品質管理、衛生管理をしています。

おいしく食べてもらえるみえジビエを届けます

品質管理や衛生管理に努めます

みえジビエハンター

みえジビエ解体処理者

品質管理や衛生管理に努めます

みえジビエマスター

みえジビエの魅力を紹介し、魅力を紹介します

安全・安心なみえジビエを食べてみませんか

みえジビエが県民の皆さんの元へ届くまでを紹介します。

狩猟

品質を守るため、解体処理施設への搬入までの時間を決め、品質管理に努めています。

解体・加工

捕獲後の処理が不十分な個体や病気が疑われる個体等は解体処理しません。

販売

定期的に食中毒の原因となる菌等の検査や、出荷前に異物混入を防ぐ金属探知機での検査を行います。

食べる

平成31年1月からこれまでの取り組みに加え、みえジビエに携わる人の技量等の審査により、みえジビエの品質向上を担う人材として「みえジビエハンター」「みえジビエ解体処理者」「みえジビエマスター」を登録し、品質管理や衛生管理をより徹底していきます。



鹿肉は高たんぱくで低脂肪、さらに鉄分やミネラルを豊富に含んでおり、おすすめの食材です。

みえジビエのお店

みえジビエが食べられるお店、買えるお店をホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。

みえジビエのお店

みえジビエが食べられるお店、買えるお店をホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。

みえジビエのイベント

期間:平成31年1月31日(木)まで

「家族で、仲間で、みえジビエ」をテーマに、みえジビエが楽しめるフェアを県内外のレストラン、販売店などで開催しています。期間中は、抽選でみえジビエの商品が当たるスタンプラリーも実施しています。

※詳しくは、ホームページをご覧ください、お問い合わせください。

県独自の厳しい基準をクリアしたものがみえジビエになります!

問い合わせ先/農林水産部 フードインノベーション課
TEL 059-224-2001 FAX 059-224-2001
info@finnov@pref.mie.jp



知事が県内各地に出掛け、三重を舞台に活躍している『若者』を紹介します。

三重の若者のチカラ

知事が行く! 突撃取材! 2

地域に人がつながっていく場所をつくりたい

トシガ坂文庫 経営 豊田 宙也さん

尾鷲市九鬼町とは?

九鬼水軍発祥の地として知られ、明治から昭和にかけて日本三大ブリ漁場の一つとして栄えました。今は人口約450人の小さな漁村ですが、移住する人が増え続けています。



食堂に続き古本屋を開店

今回は、尾鷲市九鬼町で空き家を生かして7月に古本屋「トシガ坂文庫」を始めた豊田 宙也さんを訪ねました。豊田さんは、平成26年に地域



おこし協力隊員として同町に移住。町に飲食店がなくなっていたため、約3年前に町の人と協力して食堂・喫茶「網干場」を作りました。そして、昨年9月に隊を卒業した後も町に残り、九鬼町に昔の活気を取り戻そうとする中で、古本屋を開店しました。町内を散策しトシガ坂文庫に到着すると、空き家だったとは思えないおしゃれな店内に絵本や児童書、専門書など約2000冊の本が並んでいました。開店にあたっては、地域の皆さんから本の寄贈や店内改装の助けがあったそうです。

地域の言葉を古本屋の店名に

豊田さんは網干場の仕事があるため、普段古本屋は共同経営者の本澤 結香さんに任せています。「いろんな人が町に来るきっかけになってほしい」という思いで作ったトシガ坂文庫。本澤さんに開店してからの様子を聞くと、「夏休みは帰省された親子連れなどで大反響でした。県外など遠くから来てくださる方もいます」とのこと。早速、たくさん



の人が集まってきていますね。また、「移住して、地域に伝わる言葉や言い伝えを聞くことがとても面白かった」と豊田さん。店名の「トシガ」は地域の言葉で、大風呂敷を広げる、という意味で、店名にしたところ町の人の方が面白がり、若い人にも言葉が広まったそうです。世代間の橋渡し役にもなっていますね。

次は市民大学づくりに挑戦

豊田さんは、「ここに古本屋を開店できたのは、4年間住み続け、多くの方と出会い、つながりを持てたからです。このネットワークを生かして、次は市民大学『尾鷲ヒト大学』をつくっていきたいです」とのこと。市民大学では、地域の人同士がつながり、さらに岐阜の白川郷や沖縄の石垣島と尾鷲の3拠点をつなぐ構想もあるそうです。ますますこの地域で暮らすことが魅力的になりますね。

やるやん! みんなで三重の若者を応援しよう

豊田さんのように地域に溶け込み、みんなと一緒に新しい場づくりをし続けることは素敵ですね。これからのさらなる魅力づくりを応援しています。



取材/知事 鈴木英敬

SNSでも三重の若者の頑張る姿を紹介しています! ぜひ「シェア」や「リツイート」をしてください!

三重県公式Facebook つづきは三重で Twitter

- 今回の取材の詳細版はホームページでご覧いただけます。 [県政だより みえ](#) 🔍検索
- 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ～輝け! 三重人～」で12月14日(金)22時15分から放送します。
- 三重県インターネット放送局の三重県制作広報番組「知事突撃取材」でYouTubeでも配信。

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。 [県政だより みえ](#) 🔍検索

編集・発行 / 三重県広聴広報課

「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 1,790,376人(男性 873,224人 女性 917,152人) 737,760世帯 平成30年10月1日現在

イベントなどの最新情報はデータ放送で!!

三重テレビ7チャンネル「d」ボタン



注目!

第19回統一地方選挙啓発標語募集

平成31年4月に予定されている統一地方選挙の啓発で広く使用する標語を募集します。

応募資格 県内にお住まいの方または通勤・通学をされている方

応募方法 作品・住所・名前・電話番号を明記のうえ、はがき等でご応募ください。(自身で創作された未発表作品とします。)

応募締切 12月14日(金)17時必着

応募・問い合わせ先 三重県選挙管理委員会事務局

〒514-8570 津市広明町13

☎059-224-2172 FAX 059-224-2371

✉senkan@pref.mie.jp



三重県選挙啓発キャラクター いっぴよん

イベント

広がれ、子ども食堂の輪! 全国ツアーinみえ ~集まれ、「子どもを応援したい」人!~

子どもたちに楽しい食事と安心できる居場所を提供する「子ども食堂」を多くの人に知ってもらいイベントを開催します。講演等のほか、カレーの提供や遊び体験など、子ども食堂を実際に体験できる時間もあります。

日時 12月9日(日)10時30分~15時

場所 桑名市総合福祉会館(桑名市常盤町51)

申込 分科会は事前申込必要。講演等は先着順。

※詳細はホームページをご覧ください。

参加費 無料

問い合わせ先 子ども・福祉部 子育て支援課

☎059-224-2271 FAX 059-224-2270

[子ども食堂全国ツアー 三重](#) 🔍検索

【県のテレビ番組】 ~三重テレビ(地デジ7ch)~

◆「県政チャンネル～輝け! 三重人～」

金曜日22時15分～(第5週は放送なし)

県の取り組みを分かりやすく紹介。YouTubeでも配信します。

[三重県インターネット放送局](#) 🔍検索

【県のラジオ番組】 ~FM三重~

◆三重県からのお知らせ

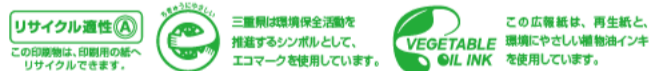
月~金 7時43分~ 金 18時25分~

◆こんにちは三重県です

火 18時22分~



次号のお知らせ 1月号は1月6日(日)に新聞折り込み予定です。



「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ウィット(☎072-668-3275)までお問い合わせください。

弁護士法人 心 夜間・土日祝相談可(要予約) 相談料0円

交通事故・後遺障害・過払い金・借金 相続・遺言・離婚・企業法務・労働・刑事他

所属弁護士 40名以上!!

津駅前法律事務所 松阪駅前法律事務所

津駅前0.5分 松阪駅前1分

0120-41-2403

http://kokoro.la

160有余年の信用と実績 お葬式/家族葬は光倫会館へ

株式会社 光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

家族葬から社葬まで、安心の24時間365日受付

0120-114248

本社/四日市光倫会館 光倫会館 桜ホール 富田光倫会館 津光倫会館

〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015 〒512-1211 四日市市桜町6613 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 〒514-0051 津市納所町47-3

[TEL] 059-351-1151 [TEL] 059-325-2482 [TEL] 059-361-2481 [TEL] 059-228-1151